

第 85 回大阪府新型コロナウイルス対策本部会議 議事概要

- と き：令和 5 年 1 月 31 日（火曜日）15 時 55 分から 16 時 30 分まで
- ところ：大阪府庁本館一階 第三委員会室
- 出席者：吉村知事・危機管理監・政策企画部長・健康医療部長・福祉部長
（リモート出席）海老原副知事・教育長・府警本部警備部長・大阪市健康局首席医務監

【会議資料】

会議次第

- 資料 1 - 1 現在の感染状況について
- 資料 1 - 2 現在の療養状況について
- 資料 1 - 3 感染・療養状況等について
- 資料 1 - 4 （参考）滞在人口の推移
- 資料 2 - 1 大阪モデル「警戒」への移行（黄信号点灯）について
- 資料 3 - 1 府民等への要請
- 資料 4 - 1 専門家のご意見
- 資料 5 - 1 「With コロナ」体制への移行における新型コロナウイルス感染症対策（保健・医療分野）の見直しについて
- 資料 5 - 2 施設内療養を行う入所系の高齢者施設等に対する支援

【知事】

- ・まず、新型コロナについて、もう既に皆さんご承知の通りですけれども、国において 2 類相当から 5 類に変更するという決定がなされました。5 月 8 日に行うという判断がなされています。
- ・準備期間として、3 ヶ月を設定しているということになります。これからは、この新型コロナウイルスと共存する社会をより目指していくということになるかと思っています。そういった観点から、本日の本部会議におきましても、この 3 ヶ月の準備期間、どのように移行させていくのか、どう向き合っていくのか、そういったことをまず議論をしないと、方向性を決めていきたいと思っています。
- ・また、もう一つ、いわゆる大阪モデルについて、赤信号から黄色信号の基準を満たすという状況になりました。感染が減少傾向にあるという中で、この黄色信号の基準を満たすということになりましたので、大阪モデルの黄色信号を灯すということにしたいと思っています。
- ・ただ、この移行期間の中で、この大阪モデル自体をどう判断していくのかということも決定していく必要があります。もちろんこれは 5 類に変更するとなれば、その役割を終えて終了するということになると思いますが、現状の大阪モデルそのものについては、例え

ばコロナ病院における病床の管理等の一定の指標にも使われています。また、高齢者施設等における支援策等を含めて、一定の大阪府の支援事業との関連もあるという状況でもありますので、大阪モデルそのものについては5類に正式に移行するまでの間は存続するという形にしたいと思います。

- ・一方で、いわゆるライトアップの協力事業については、これは準備的なこの移行期間において、段階的に終了するということを踏まえても、このライトアップ事業については、役割を終えたという判断をして、終了したいと思います。
- ・本日、本来であれば黄色信号がつけます。大阪モデルは継続しますので、黄色信号を灯すということになりますけれども、ホームページ上等においては当然説明していきますし、指標の公表もしてまいりますけれども、本日のライトアップも含めて、ライトアップ事業については、終了したいと思います。
- ・この間、太陽の塔であったり通天閣さんだったり、様々な民間事業者の皆さんにご協力いただいたことに感謝を申し上げたいと思います。そういった点も含めまして、今後の5類に移行するまでの間の取組み等も含めて、また5類に移行するというのに関わらず、オミクロン株で大きく性質が変わりましたので、3月31日をもって終了する事業も含めて議論していきたいと思いますので、よろしくお願いします。

※資料1-1に基づいて、健康医療部長より説明。

※資料1-2に基づいて、健康医療部長より説明。

※資料1-3に基づいて、健康医療部長より説明。

※資料2-1に基づいて、健康医療部長より説明。

※資料3-1に基づいて、危機管理監より説明。

※資料4-1に基づいて、健康医療部長より説明。

※資料5-1に基づいて、健康医療部長より説明。

※資料5-2に基づいて、福祉部長より説明。

【知事】

- ・大きな方向性は僕もこの通りでいいと思います。
- ・一方で全国的な課題でもあると思うんですけども、今我々がやっている様々な支援策・事業、これは国が5類に変更するにあたって、今までの裏打ちというか、そういったものが、いつ、どういう風になくなるのか、あるいは影響を最小限に抑える期間として、何か一定数残るのかということの情報がないとなかなか最終判断が難しいと思いますので、国からの方向性が定まれば速やかに判断ができるように準備だけしておいてもらえたらと思います。
- ・今も準備してもらっていますが、様々な契約行為だったり、我々現場を動かしていますので、直ちにできるものあれば、そうでないものもたくさんありますから、そういった現場

の声というのを国に届けながらですね、しっかりと対応できるようにしていきたいと思
いますので、よろしくお願いします。

【健康医療部長】

- ・事業が非常に多岐にわたっておりまして、様々な事業者と契約大変お世話になっておりま
す。突然に、その事業の廃止等をお願いするわけにいきませんので、できるだけその対応
は、とっていただけるタイミングで、府の考え方をお話できるように、ご説明できるよう
に、速やかに府の考え方を整理してまいりたいと考えております。

【知事】

- ・あとは影響を最小限に緩和するための措置期間中の措置ですけれども、やっぱりオミクロ
ンになってからより一層その傾向が強くなっていると思うんですが、高齢者施設、ここに
いらっしゃる方をどうお守りするのかなというのは、ウイルスがなくなるわけじゃないの
で、引き続き、一番リスクが高い方をどうするのか、その施設をどうするのかっていうこ
とについては、一定の措置が必要じゃないかということも、措置期間中の措置として必要
じゃないかということも、今国は色々なところから意見聞いていると思いますので、そこ
は府の意見としてしっかりと届けてもらいたいと思いますのでよろしくお願いします。